


2013年度 第10号
都立豊多摩高等学校
進路図書部
2013.10.16

 3年生はセンター試験の志願表を提出したところですが、2年生・1年生は3年生とは教育課程が異なるため、センター試験にも様々な変更が生じます。気の早い話のようですが、2年生にとっては来年度の科目選択にも影響する重要なことです。すでにある程度学習していることと思いますが、あらためて要点を確認しましょう。(文章は旺文社「蛍雪時代」から引用しました。データはベネッセの資料から抜粋しました。)

●ここでは、2015年度センター試験で新課程対応の出題となる「数学」「理科」のうち、出題科目、その選択方法が大きく変わる「理科」について、そのポイントを紹介する。新課程「理科」の出題科目の選択方法と出題枠については、「基礎を付した科目」(以下、基礎科目)を①グループ、「基礎を付していない科目」(以下、発展科目)を②グループとし、A～Dの4パターンの選択方法で実施される(下の表参照)。

●2015年度新課程センター試験「数学」「理科」の選択方法&試験時間(配点)

教科	グループ	出題科目	選択方法&試験時間(配点)
数学	①	数学I、「数学I・数学A」から1科目選択	60分(100点)
数学	②	数学II、「数学II・数学B」、工業数理基礎、「簿記・会計」、情報関係基礎から1科目選択(注1)	60分(100点)
理科	①	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎	以下のA～Dのいずれかを選択 A 理科①から2科目選択 B 理科②から1科目選択 C 理科①から2科目選択、理科②から1科目選択、計3科目 D 理科②から2科目選択
理科	②	物理、化学、生物、地学	理科①から2科目選択 60分(100点) 理科②から1科目選択 60分(100点) 理科②から2科目選択 130分 (うち解答時間120分:200点)

大きく変わる!
数学・理科が新課程対応の出題に!
とくに理科の出題科目・選択方法は!

注1. 工業数理基礎、「簿記・会計」、情報関係基礎は旧課程対応の出題(2016年度から工業数理基礎は除外され、新課程対応の出題となる)。注2. 国語、地理歴史、公民、外国語については、2016年度入試から新課程対応の出題となる。

●2015年度新課程センター試験「理科」の科目選択方法の例 (あくまでも予定です。)


《例1》東京大 文科一・二・三類……物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目選択

理科一・二・三類……物理、化学、生物、地学から2科目選択

《例2》中央大 商学部……物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目選択、または物理、化学、生物、地学から1科目選択

理工学部……物理、化学、生物、地学から1科目選択

このように、現時点での予定としては、理系学部では発展1～2科目を選択、文系学部では基礎2科目または発展1科目のいずれかを選択、とする大学が多いようです。まだ未決定の大学が多いので、今後発表される情報に注意しましょう。

 土曜日午後に自主学習支援のために来校してくださっている先生のうち、英語の先生が、鶴岡一輝さんから中村圭佑さん(上智大学 総合人間科学部教育学科)へと交替になりました。10月19日から来てくださいますので、どうぞよろしく。



3年生はいよいよ推薦入試の季節となってきました。推薦入試では書類のほかに



面接や小論文が課されるのが普通です。校内でも進路図書部が中心となって模擬面接の指導をおこなっていますが、ちょうど9月23日（月）放送のNHK-E TV「テストの花道」という番組で「勝つ面接へ！3つの極意」という特集をしていましたので、その内容をHPから抜粋して紹介します。1、2年生も将来に備えて読んで

みてください。

「面接」のよくある失敗例

うまく話せなかったなどのきっかけで「失敗した」と思い、途中から黙り込んでしまう。覚えてきた物を暗唱するだけになっている。

質問の受け答えに「えっと、」などの返事をしてしまう。（返事は「ハイ」と答える）

身だしなみがきちりしていない（第一ボタンを留める・ネクタイをきちんと結ぶなど）

最初から早口で話してしまい、聞いている面接官が話についていけない。

話の内容と関係ないジェスチャーをしてしまい、落ち着きない印象を与えてしまう。

面接の攻略法

ポイント1「短く“スッキリ”答える」

面接官は、受験生に興味をもっている。だから短く答えても、気になることなら質問してくれるので、会話がつながるぞ。

ポイント2「所作は“ドッシリ”構えろ」

所作や話し方でも、面接の印象は大きく変わる。実は、自分がどんな風に見えるか、受験生は気づいていないことが多いぞ。

ポイント3「面接はビデオで確認」

とにかく、自分がどんな風に見えるのか、ビデオに撮って確認してみよう。携帯やスマートフォンの動画撮影機能などで面接の練習を撮影してみるといいぞ。

面接の素朴な疑問○×クイズ

第1問： 質問された言葉の意味が分からなかったら、すぐに「わかりません」と答えるほうがいいのか？

▼解説：すぐに「わかりません」と答えるのは質問自体に答える気がないようで失礼。即答すると「何も考えていない」「相手を拒絶している」という印象を与えてしまう。本当にわからない場合は「それは、こういう意味ですか？」などと、逆に質問する事で、会話もつながるぞ。▼答え：×

第2問： 集団面接の場合、他の受験生の意見は気にしない方がいい？

▼解説：他の受験生が言った事に対し、「そういう考えもあるのか」と、まずは受け止める。それから自分なりの意見を述べ、アピールする事が大切だ。▼答え：×

第3問： 賞状やメダルなどアピールしたい資料がある場合は面接に持ち込んでもいい？

▼解説：これまでの活動実績を裏付ける資料として好感を持って受け止められる。志望理由書を送る際に同封してくる受験生もいるぞ。▼答え：○

第4問： 私服の高校の場合、面接用に学生服を買った方がいい？

▼解説：私服でも面接にふさわしく学生らしい服装が選べるならそれで良い。

ジャケット、シャツ、スラックス（スカート）など、カジュアルすぎない服装であればOK。

女性の場合は肌の露出が少ない服を選ぼう。▼答え：×

以上